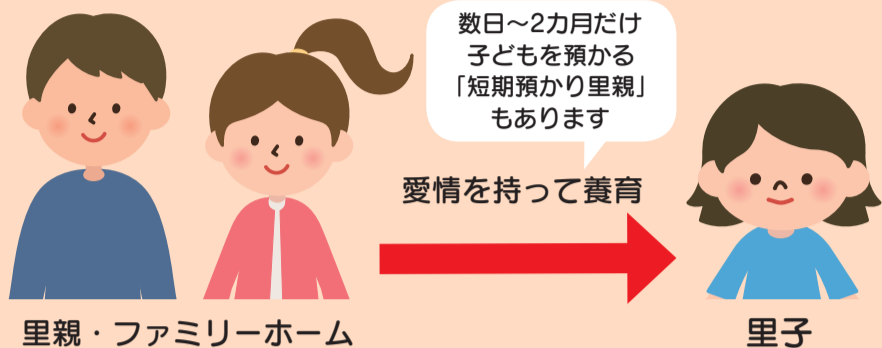


# 里親とは…

さまざまな事情により家庭で生活することができない子どもを、温かく見守って養育してくださる人のことです

## 里親家庭



## 里親の種類

### 養育里親

親が育てることができない、または親がいない子どもを養育する里親です。親が育てられない期間だけ養育する場合もあります

### 養子縁組里親

養子縁組を前提に子どもを養育する里親です

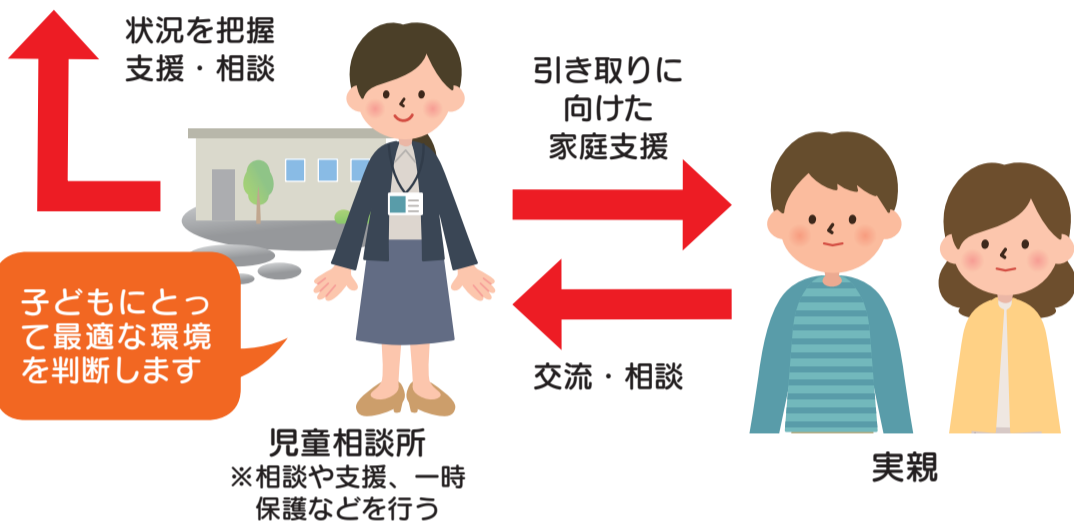


「里子になる=養子になる」だけじゃないだね!

その他に専門里親、親族里親があります

## ~里親による養育の良いところ~

- ・子どもが特定の大人と信頼関係を結べます
- ・子どもが家庭生活を経験することで、将来家庭を築く上でのモデルになります



## ●里親になるまでのステップ

里親制度について 説明・理解

受け入れのための 調査・研修

登録

※知識や経験のない人でも登録できます

- 里親には、子どもの養育費として里親手当、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます
- 子どもの受け入れ前に一定の交流期間を設け、里子として受け入れできるかの相談・サポートを行います
- 子どもの受け入れ後も、相談や交流などのサポートがあります

## 里親になるごういん

2人の女の子を育て、短期間の預かりもしている里親の本井さんにお話を伺いました。



本井栄子さん

### 2人の子どもを育てて

「私たち夫婦は実子を授かりませんでした。子育てをしてみたいという思いから里親になりました。今まで乳児院から預かった2人の女の子を大人になるまで育て、今も一緒に暮らしています。」

また里親として数日だけ子どもを預かることもあります。里親になることは特別なことだと思われがちですが、私のような普通の人がやっているんですよ。

育てた2人ともが本当に良い子で、反抗期など大変なこともありましたが、楽しい子育てをさせてもらいました。良いことも悪いことも全て、血のつながった親子と変わらない子育てだったと思います」

### 子どもの未来のために

「里親には養子縁組を希望する人だけではなく、数日~2カ月程度の短期間だけ預かったり、乳児だけを預かったりする人もいます。共通するのは、子どものために家庭的な環境で養育してあげたいという気持ち

### 里親に育てられて

本井さんの家庭で育ったAさんにお話を伺いました。



です。子どもたちがそれぞれに合った家庭で暮らすためにも、いろいろな考え方を持つ里親がいた方が良くと思います。長期で子どもを預かるのが難しい人は、まずは短期間からボランティアのような気持ちで始めてみてよと思います。事情があつてわが子を育てられなくても、実親は子どもにとってかけがえない存在だと思います。安心して里親へ託してほしいです」

「2歳半からこの家で暮らしていますが、普通の家庭と変わらない生活をしています。家族で旅行に出掛けたり、犬を飼ったり、時には母や姉とけんかしたりしました。里子同士の集まりに連れて行ってもらい、そこでしか話せない悩みや不安を話したり聞いたりできたことも良い経験になりました。今年、子どもの頃からのアルバムを持って、初めて産みの母に会いに行き『産んでくれてありがとう』と伝えることができました。私は自分を産んでくれた母に感謝していますし、育ててくれた母がいなければここまで成長できなかったと思っています。この家で当たり前の生活ができていて、幸せです」